



馬の学校

馬の学校通信

2015. 9 vol.59

発行 馬の学校

事務局 〒468-0007 愛知県名古屋市長区植田本町 3-1105-302 TEL/FAX : 052-805-2920

E-mail : mine@horseschool.org ホームページ : http://www.horseschool.org



秋のプログラム 参加者募集!

馬とのふれあいプログラム (ぐりん・はあと)

日程 : 11月21日(土) 12時~15時

対象 : 3歳~小学6年生(定員6名)

内容 : お弁当タイムのあと、ブラシがけ・乗馬(ポニーでの引き馬)・工作・にんじんあげ
柿狩り(オプション)

参加費 : 1人 ¥3,500(現地集合・解散)

柿狩り 1家族 1,000円

(食べ放題&お土産5~6個付き)

場所 : NPO法人 心をつなぐホースセラピー ぐりん・はあと

岐阜県本巣市屋井 906-1 みどり動物病院

*申し込み締切 11月17日(火)



柿畑の中をお散歩♪
たろうとクララが
お待ちしています。

馬とのふれあいプログラム (服部緑地乗馬センター)

① 日程 : 12月5日(土) 午前8時40分~10時40分

対象 : 3歳~小学2年生(定員6名)

内容 : ブラシがけ・乗馬(ポニーにて引き馬)
馬小屋掃除・にんじんあげ

参加費 : 1人 ¥5,000(現地集合・解散)

② 日程 : 12月6日(日) 午前8時40分~10時40分

対象 : 小学2年生~高校3年生(定員4名)

内容 : ブラシがけ・乗馬(成馬にてレッスン)
馬小屋掃除・にんじんあげ

参加費 : 1人 ¥8,000(現地集合・解散)

*申し込み締切 11月24日(火)

★お申し込みは、会員の方は10月1日(木)から、
一般の方は10月3日(土)から、電話、FAX、メールにて事務局まで!
(留守電の場合は、お名前と希望プログラムをお伝え下さい。折り返し、こちらからお電話いたします。)

夏のプログラム 活動報告

馬と友達になろう(8/3~7 小須田牧場)

小須田牧場で行った、ミルクィの裸馬体験を中心としたプログラム。のべ8名の参加で、のんびりとミルクィの背中で遊び、馬に身体を預ける心地よさを感じてもらうことができました。



気持ちいい~(by ミルクィ)



立てた!!



ミルクィのお尻、プニプニ♥



背中が伸びる~!

馬の学校 15周年イベント(8/8, 9)

「馬と友達になろう」「馬に乗ろう」には、ウマキャンプに参加経験のある人たちや保護者の方、馬の学校のプログラムの参加は初めてという子どもたちなど、のべ17名の参加がありました。思い思いに馬との時間を楽しんでいただけたことと思います。



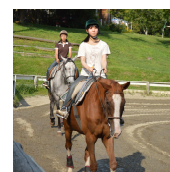
ブラシがけで距離が縮まり・・・寝そべてみたり



横向きに乗ってみたりしました。



「ありがとう!」



レッスンをした後に
フリー騎乗に挑戦した人も!





🐎 馬のおもちゃ⑨

ジープ ホーストレーラー付き (ミニカー)

小須田牧場で「パカパカのブッパー」(馬運車)を見て、とても気に入った娘が選んだおもちゃ、「ジープ ホーストレーラー付き」のミニカー。ドイツの「SUKI」というメーカーのものですが、働く車シリーズで馬運車があるのがさすが!です。娘は馬運車に馬を乗せて、「じいじのおうち」や「ぼくじょう」に馬を連れていくことを楽しんでいます。



🐎 おすすめの本

『おやすみ おやすみ』 岩波書店

文/シャーロット・ソロトウ 絵/ウラジーミル・ポプリ
訳/ふしみ みさを

いろいろな動物や虫たちの眠り方が、素敵な絵で紹介されています。馬は、「ウマ のはらや うまごやで たったまま ねむります。ときどき しっぽで ハエを はらいつつ。」いろいろな眠り方をすく生き物たちの世界をそっと覗くことが出来ます。最後は布団にくるまって、「おやすみ おやすみ よい ゆめを。」



私の出逢った馬たち (1) ローラ

ローラに出会ったのは、大学生の時に初めて小須田牧場でのファームステイに参加した時でした。オーナーに「滞中に何かしたいことはあるか?」と聞かれたとき、私は「1頭の馬とじっくりかかわってみたい」と答えました。馬のことを深く知りたいという思いからでしたが、その時に1か月間担当するように言われたのがローラでした。

ローラは当時、ようやく馴致(人に手入れをされることや鞍をつけること、人が乗ることなどを教える)が終わり、乗馬での人との約束事を一通り学んだところでした。私はといえば、まだまだ初心者。お互い慣れないものどうしのかかわりがスタートしましたが、最初は悪戦苦闘の連続でした。まだ遊びたくて仕方がないローラと、ちょっぴりローラのが怖いと思っている私。私の思いはローラに伝わらず、ローラはどうしていいのかわからず……。でも毎日毎日つきあっていくうちに、お互いの失敗を許し合えるような、不思議な連帯感が感じられるようになってきました。

それからローラには本当にたくさんのことを教えてもらい、私にとっては最も信頼できる馬です。そして私自身が馬にかかわる仕事をしていこうと思った原点には、ローラが存在があります。また、ウマキャンプでは多くの子どもたちがフリー騎乗で苦戦し、リベンジを誓わせる先生でもありました。この夏は娘と一緒に乗るといふささやかな夢も叶えてくれました。そんなローラもう26歳ですが、まだまだ元気で過ごしてほしいと思います。



🐎 編集後記

小須田牧場での15周年イベントには、遠くから参加して下さったり、16年ぶりの再会があったりと、皆様と繋がっていただけることがとても嬉しかったです。そんな素敵な時間を小須田牧場で持てたことに感謝するとともに、安心できる馬と環境の中でプログラムができることの大切さを改めて感じました。

今回は娘も一緒でしたが、皆様に遊んでいただいたり、温かく見守っていただけたことで、親子ともども楽しく充実した時間を過ごすことができました。娘はブラシがけや頭絡運び、馬小屋掃除にも積極的に取り組み、ジョッキーやミルキーにも一人で乗り、馬との時間を満喫。馬たちの名前とつなぐ場所はほぼ覚えるほどでした。

さて、この秋は「NPO 法人こころをつなぐホースセラピーぐりん・はあと」のご協力の下、新しいプログラムができることになりました。小学校の校長先生と動物病院の院長というご夫婦で、それぞれの専門性を活かした活動をしてられるNPOです。ご実家が柿農家ということで柿狩りもできます。お楽しみに! (峯崎 友香理)

